

2023年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

(研究留学生 (理科系専攻))

日 本 語 (B)

注意 ☆ 試験時間は120分

☆ 答えは全て解答用紙に記入すること。

☆ 問題はA (初級)、B (中級)、C (上級) の三つあります。

(2023)

日本語（B）

国籍 Nationality		番号 No.		点数 Marks	
氏名 Name	(フルネームを書いて、姓に下線を引くこと。 Please print your full name, underlining your family name.)				

問題

A

Elementary Level

I _____ に ^{はい}入る ^{いち}一ばん ^{てきとう}てきとうな ものを A~Dの ^{なか}中から ^{ひとつ}一つ えらびなさい。

(例) わたしは ^{にほんご}日本語 _____ ^{べんきょう}勉強しています。

A が B を C に D へ

1 バス _____ ^い行きますか。それとも、^{ちかてつ}地下鉄ですか。

A を B で C に D と

2 来月、^{らいげつ}図書館で ^{としょかん}アルバイトが ^{できる}できる ^{ひと}人を _____。

A さがしています B あっています
C ^{いそ}急いでいます D ^{はじ}始めています

3 きのは ^い _____ にも 行きませんでした。

A いつ B どこ C なん D だれ

4 ^{どようび}土曜日に ^{せんせい}先生と ^あスーパーで 会って、 _____ しました。

A はっきり B しっかり C やっぱり D びっくり

5 ^{だいどころ}台所から ^{いい}いい におい _____ してきます。

A を B に C と D が

6 ^{たなか}田中さんから ^{ほっかいどう}北海道 ^{りょこう}旅行の _____ を もらいました。

A おみまい B おみやげ C おまつり D おいおい

7 ごはんを _____ ^{まえ}前に、^て手を よく ^{あら}洗います。

A ^た食べて B ^た食べた C ^た食べる D ^た食べない

8 この ^{くに}国では ^{にほん}日本 _____ の ^{くるま}車が ^{たくさん}たくさん ^{はし}走っています。

A ^く区 B ^{だい}代 C ^{せい}製 D ^{ばん}番

9 2月^{がつ}_____日本^{にほん}で べんきょうして、3月^{がつ}に 国^{くに}に 帰^{かえ}ります。
A までに B まで C くらい D あいだ

10 うちの 犬^{いぬ}は とても 大^{おお}きいです。20 _____ぐらい あります。
A キロ B リットル C グラム D メートル

Ⅱ _____と 一^{いち}ばん かんけいがある ものを A～Dの 中^{なか}から 一^{ひと}つ えらびなさい。

(例) ^{れい} けさ コーヒーを のみました。

- A きょうの あさ
- B きょうの ゆうがた
- C きの中の あさ
- D きの中の ゆうがた

1 ^{おんがく} 音楽^きを 聞きながら、べんきょうします。

- A べんきょうしてから、^{おんがく} 音楽^きを 聞きます
- B べんきょうするとき、^{おんがく} 音楽^きを 聞きます
- C ^{おんがく} 音楽^きを 聞いてから、べんきょうします
- D ^{おんがく} 音楽^きを 聞きたいけれど、べんきょうします

2 ^{せんしゅう} 先週^{せんせい}、先生^{たく}の お宅^{たく}に うかがいました。

- A ^{かぞく} ご家族^いに 言いました
- B ^{かぞく} ご家族^きに 聞きました
- C うちに いました
- D うちに 行きました

3 ^こ 子どもが ^{がっこう} 学校^もに 持^もっていく ものには、全部^{ぜんぶ} 名前^{なまえ}が 書^かいて あります。

- A ^{なまえ} 名前^かを 書^かかなければ なりません
- B ^{なまえ} 名前^かを 書^かいたほうが いいです
- C ^{なまえ} 名前^かを 書^かきました
- D ^{なまえ} 名前^かを 書^かくつもりです

4 きょうは 駅前の 道が こんでいます。

- A 道に 車が 多いです B 道が きれいです
C 道が きたないです D 道に あまり 車が ありません

5 今年の 冬は 去年ほど 寒くなかったです。

- A 今年の 冬は 去年より 寒いです
B 今年の 冬は 去年と 同じくらい 寒くないです
C 去年の 冬は 今年より 寒かったです
D 去年の 冬は 今年と 同じくらい 寒かったです

6 あした、ひさしぶりに 田中さんに 会います。

- A 田中さんに 会うかもしれません
B 田中さんと 毎日 会って います
C 田中さんに 会ったことが ありません
D 田中さんと しばらく 会って いません

7 「おかえりなさい。」

- A 家族が 出かけます
B 家族が うちに 帰って きました
C 友だちが うちに 来ました
D 友だちが 帰ります

8 大学を そつぎょうして、医者に なりました。

- A 病院で 働いて います
B 学校で 教えて います
C ゆうびんきょくで 働いて います
D 映画を 作って います

9 事故の 原因を 調べて います。

- A どこで 事故が おきたか、調べて います
B どうして 事故が おきたか、調べて います
C いつ 事故が おきたか、調べて います
D いくつ 事故が おきたか、調べて います

- 10 うち ^{えき} 駅から ^{ちか} 近くて、まわりに ^{みせ} 店も ^{たくさん} たくさん あります。
- A ^{べんり} 便利です B ^{あんぜん} 安全です
- C つまらないです D いそがしいです

Ⅲ _____ に ^{はい} 入る ^{いち} 一ばん ^{てきとうな} てきとうな ものを A~Dの ^{なか} 中から ^{ひと} 一つ えらびなさい。

- 1 田中さん：「_____ ? ^{なかやま} 中山さんは ^{きょう} きょう ^{やす} お休みですか。」
- 山田さん：「^{こんしゅう} 今週は ^{きょうと} 京都に ^い 行って ^{いる} いる ^{そうですよ} そうですよ。」

A あれ B これ C それ D どれ

- 2 山田さん：「すみません、ちょっと _____。」
- 田中さん：「はい、どうぞ。」

A ペンを ^か 貸してあげますか B ペンを ^か 貸しましょうか

C ペンを ^か 貸してもいいですか D ペンを ^か 貸してもらえませんか

- 3 山田さん：「^{しゅうまつ} 週末に ^{かぞく} 家族と ^{りょこう} 旅行に ^い 行って ^{きました} きました。よかったら ^{これ} これ、
どうぞ。」

田中さん：「^{ありがとう} ありがとうございます。^{りょこう} 旅行は ^{どうでしたか} どうでしたか。」

山田さん：「^{それが} それが、_____。^{よやく} 予約していた ^{ひこうき} 飛行機が ^{おくれたり} おくれたり、ホテルに
^{わす} 忘れ物を ^{もの} したり ^{して} して ^{しまっ} しまっ……。」

田中さん：「^{そうでしたか} そうでしたか。」

山田さん：「^{ええ} ええ。でも、^こ 子どもが ^{りょこう} 旅行に ^い 行けて ^{よろこんでいた} よろこんでいたので ^{よかった} よかった
たです。」

A ^こ 子どもと ^い 行ったんですよ B ^{たいへん} 大変だったんですよ

C ^{しんぱい} 心配だったんですよ D ^{たの} 楽しかったんですよ

- 4 ^{たなか}田中さん：「すみません！ さいふを ^お落としましたよ。」
^{なかもやま}中山さん：「あつ、すみません、ありがとう ございます。」
^{たなか}田中さん：「_____。」

- [illegible]

- 5 田中さん：「山田さんは ^{たなか}運動が ^{やまだ}好きですか。」
山田さん：「はい。学生 ^{うんどう}のときは ^すサッカーの ^{はいいま}クラブに ^{いま}入っていましたが、今は
_____。」
田中さん：「そうですか。体 ^{からだ}を ^{うご}動かすと ^{きも}気持ち ^{いい}が いいですね。」

- A ときどき　うちの　^{ちか}近くを　^{はし}走って　います
- B スポーツを　あまり　しません
- C スポーツの　^{し　あい}試合を　^み見たいです
- D ぜんぜん　サッカーを　して　いません

N の ひらがな と ^{おな}同じ ^{かん}漢字^じで ^か書く^かものを A～Dの ^{なか}中^{ひと}から ^{ひと}一つ^{ひと} えらびなさい。

(例) 漢字でかきます。

- A スーパーで か い物を します。
B 今日は か よう日です。
C 今から 図 しょ 館へ 行きます。
D 本を よ みます。

漢字で書きます。

- A 買い物 B 火曜日 C 図書館 D 読みます

答え. C

- 1 くちを 大きく 開けて ください。
- A 家の 近くに こう場が あります。
- B 弟は 今、こう校生です。
- C この 町の 人こうは、30万人ぐらいです。
- D 銀こうは ここから 遠いです。
- 2 ここに 車を とめないで ください。
- A 日曜日は し事が ありません。
- B この 学校では し月に 入学式が あります。
- C コンサートは 中しに なりました。
- D 来週、日本語の し験が あります。
- 3 町の まん中には 店が たくさん あります。
- A さいふが 見つかって、安しんしました。
- B あの 人は とても しん切な 人です。
- C 母は 毎朝 しん聞 を 読みます。
- D ここで 写しんを とっては いけません。
- 4 この 町に 30年 すんで います。
- A ここに 名前と じゅう所を 書いて ください。
- B 世界じゅうを 旅行したいです。
- C きのう じゅう分 ねたので、きょうは 元気です。
- D 毎朝 起きて すぐ 体じゅうを はかります。
- 5 兄は 車の うん転が 好きです。
- A 毎日 この 細い 道を とおって 学校へ 行きます。
- B 母に 手紙を おくりました。
- C この 時計は 5分 すすんで います。
- D にもつを はこぶとき、友だちに 手伝って もらいました。

V つぎ ぶん よ と こた こた なか もっと てきとう
次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

(1) にほん いぬ ねこ にん き ねん にほん まんびき
日本では犬や猫がペットとして人気があります。2018年、日本では1855万匹
ぐらいの犬と猫が飼われていたそうです。犬と猫の数を比べると、2016年まで
は犬の方が多かったですが、2017年から犬より猫が多くなっています。しかし、
2018年の日本の0歳から14歳までの子どもの数は1553万人ぐらいて、毎年少
なくなっています。ペットを飼いたいと思っている人はまだまだ多いので、これ
からペットの数は増えるかもしれません。

と 問い 1 ぶん ないよう あ
文の内容に合っているものはどれですか。

- A にほん か いぬ ねこ
日本で飼われているペットは犬と猫だけです。
- B ねん にほん ねこ いぬ おお
2017年、日本のペットの猫は犬より多かったです。
- C にほん さい い か こ ふ
日本の14歳以下の子どもは増えています。
- D ねん にほん いぬ かず さい い か こ おお
2018年、日本のペットの犬の数は、14歳以下の子どもよりも多かったです。

(2) ひと みみ め ふた みみ め ふた つか ひと
なぜ人の耳や目は二つずつあるのでしょうか。それは、耳や目を二つ使うと、一
つ使うときよりも、くわしく見たり聞いたりできるからです。例えば、耳は目と同
じように右と左にあります。右の耳と左の耳に入ってくる音は同じではありません。
みぎ みみ ひだり みみ はい おと おな
右の耳と左の耳から入ってきた音の情報は頭の中で整理されて、音
が近くに来ているか遠くに行っているか、右から聞こえているのか、左から聞
こえているかなどがわかります。右の目と左の目も同じような働きをしている
そうです。

と 問い 2 ぶん ないよう あ
文の内容に合っているものはどれですか。

- A みみ ふた おと き
耳が二つあるので、どこから音が聞こえるかわかります。
- B みぎ みみ ちか おと ひだり みみ とお おと き
右の耳は近いところの音、左の耳は遠くの音が聞こえます。
- C みみ め ふた り ゆう
耳と目が二つずつある理由は、わかっていません。
- D みみ ふた り ゆう め ふた り ゆう ちが
耳が二つある理由と、目が二つある理由は、違います。

(3) 地震や火事が起こったときのために「防災バッグ」を準備する人が多くなっています。地震や火事のあと、長い間家に帰れないかもしれません。ですから、防災バッグの中には、水や食べものや、大切なことを書いたメモを入れておきます。そして、地震や火事が起こったら、防災バッグを持って外に行きます。店では、防災バッグの中に入れるためのいろいろなものも売られています。例えば、長い期間保存できる食べ物や外で使える電気が、人気があります。

と 問い 3 文の内容に合っているものはどれですか。

- A 防災バッグは地震や火事のとき、家の中で使います。
- B 地震や火事の前に、防災バッグを持って家から出ます。
- C 防災バッグに入れるためのものを店で買うことができます。
- D 防災バッグの中に、食べ物を入れてはいけません。

(4) 田中さんの趣味は奥さんといっしょに自転車でいろいろなところへ行くことでしたが、奥さんは病気になるまで足が動かなくなっていました。田中さんは友だちに、自転車の前に小さいイスをつけた特別な自転車を作ってほしいとたのみました。この自転車を使えば、二人でいろいろなところへ行けます。しかし、奥さんは自転車ができる前に亡くなってしまったので、今、田中さんは奥さんの好きだった花をイスにかざって、自転車に乗っているそうです。

と 問い 4 文の内容に合っているものはどれですか。

- A 田中さんは自分で自転車の前にイスをつけて、特別な自転車を作りました。
- B 田中さんは奥さんと特別な自転車に乗って、いろいろなところへ行きました。
- C 田中さんの奥さんが亡くなった後で、特別な自転車ができました。
- D 田中さんの奥さんは特別な自転車に花をかざりました。

(5) ミナさんは誕生日にお姉さんから手袋をもらいました。とても大切にしていたが、冬のある日、電車の中で右の手袋をなくしてしまいました。いろいろな駅に電話して手袋がないか聞きました。かばんの中もよく探しました。でも、みつかりませんでした。ミナさんはお姉さんにあやまって、新しい手袋を自分で買って使っていました。春になって暖かくなったので、コートを片づけようと思ってポケットの中を見ると、お姉さんにもらった右の手袋がありました。

と
問い5 文の内容に合っているものはどれですか。

- A 駅えきのひとは、ミナさんの手袋てぶくろがどこにあるか知しっていました。
- B ミナさんのお姉さんねえは、ミナさんにもう一度手袋てぶくろをあげました。
- C ミナさんは春はるになるまで、右の手袋みぎ てぶくろがどこにあるかわかりませんでした。
- D ミナさんの左ひだりの手袋てぶくろはずっとかばんの中なかにありました。

問題

B

Intermediate Level

I _____ ^{はい もっと てきとう}に入る 最 も 適 当 な も の を A ~ D の 中 か ら 一 つ 選 び な さ い。

- 1 ^{ふ ちゅう い こうどう}不注意な行動 _____、^{おお ひと めいわく}多くの人に迷惑をかけてしまった。
A によると B によれば C によって D によらず
- 2 ^こ子どものころからつきあいのある友だちと、^{おも} _____ ^{むかし}昔の ^{かた}ことを ^あ語り合った。
A のろのろと B うろうろと C ふわふわと D しみじみと
- 3 ^{りょうしん げん き}両親が元気な _____、^{おやこうこう}できるだけ親孝行したい。
A なかに B ところに C うちに D あとに
- 4 ^{こいびと}恋人に ^なふられて泣いている友だちに、^{とも}どんなことばをかけて _____ いいかわからない。
A ながめたら B なまけたら C ながびいたら D なぐさめたら
- 5 ^{かんきょうもんだい}環境問題を ^{かいけつ}解決するために、^{わたし}私 ^{ひとりひとり}たち一人一人が ^{じぶん もんだい}自分の問題 _____ ^{かんが}考えなければならない。
A として B にかぎって C をのぞいて D につけて
- 6 コートなどの家 ^{いえ}で ^{せんたく}洗濯しにくい服は _____ ^もに ^い持って行きます。
A コンセント B グランド C クリーニング D コース
- 7 田中さん：「^{た なか}山田部 ^{やま だ ぶ ちょう}長 _____、^{わたし}私 ^{あいさつ}がご挨拶させていただきます。」
A はもちろん B はともかく C にかわり D のついでに
- 8 ^{さいきんいそが}最近忙しくてやせたようで、ズボンが ^{すこ}少し _____ なった。
A まるく B ゆるく C かるく D あやしく
- 9 ^{かれ}彼は ^{せんもん}専門の ^{げんだいおんがく}現代音楽 _____、^{くに}あらゆる国の ^{こてんおんがく}古典音楽にも ^{くわ}詳しい。
A ばかりに B ばかりか C ばかりで D ばかりも

- 10 ^{はんたい い けん} 反対意見もあるだろうが、^{こじんてき い けん} 個人的な意見として言ったにすぎない。
A あくまで B たいてい C いったい D かえって

Ⅱ ^{おな ないよう} とほぼ同じ内容のもの、または、^{もっと かんけい} と最も関係のあるものをA～D
^{なか ひと えら} の中から一つ選びなさい。

- 1 ^{ぜん ぶ} 全部で500ページ以上ある小説を一日で読みきった。
A ^{いちにちじゅう よ} 一日中読まなかった B ^{いちにちじゅう よ} 一日中読んでいた
C ^{いちにち ぜん ぶ} 一日で全部読んだ D ^{いちにち よ} 一日で読めなかった
- 2 ^{はは つく べんとう} 母の作るお弁当は、いつも中身がすきまがないぐらいつまっている。
A すっかり B ぐっすり C ぎっしり D びっくり
- 3 ^{べんきょう} 勉強もしないでアルバイトばかりしていて、テストに合格するわけがない。
A ^{ごうかく} 合格してならない B ^{ごうかく} 合格しかねない
C ^{ごうかく} 合格するところではない D ^{ごうかく} 合格するはずがない
- 4 ^{きのう い} 昨日行ったレストランは雰囲気がよくて、しかも安くておいしかった。
A しかし B すると C それで D それに
- 5 この会社の社員は1年に1回、健康診断を受ける決まりがある。
A ^う 受けることになっている B ^う 受けたことにする
C ^う 受けたことにしている D ^う 受けることがある
- 6 ^{となり いえ ひと おこ} 隣の家的人是怒りっぽいので、できるだけ近づかないようにしている。
A ^{き おお} 気が多いので B ^{き ちい} 気が小さいので
C ^{き はや} 気が早いので D ^{き みじか} 気が短いので
- 7 この魚は少しあぶって食べるとおいしいですよ。
A ^や 焼いて B ^に 煮て C ^た 炊いて D ^あ 揚げて

8 あの人の^{ひと}アイデアによって生まれた^う新製品は、とても評判^{しんせいひん}がいい。
A 発想^{はっそう} B 発展^{はってん} C 出発^{しゅっぱつ} D 蒸発^{じょうはつ}

9 ホテルは大通り^{おおどお}の車^{くるま}の音^{おと}がやかましくて、なかなか眠れ^{ねむ}なかった。
A そうぞうしくて B ずうずうしくて
C はなはだしくて D したしくて

10 田中^{たなか}さん：「この書類^{しよるい}の翻訳^{ほんやく}、明日^{あした}までにお願い^{ねが}できますか。」
山田^{やまだ}さん：「できないことはないですが、この量^{りょう}はけっこう時間^{じかん}がかかりそうで
すね。」
A できそうもありません B しようと思えばできます
C せずにはいられません D 必ず^{かなら}できるとおもいます

Ⅲ _____^{はい もっと てきとう}に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選^{なか}びなさい。

1 夫^{おっと}：「これなんかどうかな。使いやす^{つか}そうだし。」
妻^{つま}：「うーん、ちょっと派手^{はで}すぎない？ 職場^{しょくば}に持^もって行^いくんではよう？
_____？」
夫^{おっと}：「そうだなあ。できるだけポケット^{おお}が多くて、荷物^{にもつ}が多いときには背負^{おお}って使^{つか}
えるの^せがいいんだけど。」
妻^{つま}：「店員^{てんいん}さんに聞^きいてみましょうよ。」
夫^{おっと}：「そうしようか。すみません！」

- A もっとカラフルなリュックにしたら
B もうちょっと落^おち着^ついた色^{いろ}のかばんにしたら
C もう少し使^{すこ}いやす^{つか}いパソコンにすれば
D もっとデザインがいいズボンにすれば

- 2 田中さん：「昨日の夜、スーパーで山田さんと会ったよ。」
村上さん：「山田さんって、昨日、風邪で会社を休んでなかったっけ。」
田中さん：「_____、元気そうだったよ。顔色もよかったし。」

A それなんか B それよりも C それにしては D そうということなら

- 3 山田さん：「村上さんにあげる出産祝いだけど、何にする？」
田中さん：「_____。おもちゃとか、服とか。」
山田さん：「そうだね。一人目のお子さんだから、いろいろと必要かもしれないね。」

- A ご両親が使うものにしたらどうかな
B 赤ちゃんのものがいいんじゃないかな
C 子どものものって、難しいね
D 学校に入るなら、いろいろなものを使うね

- 4 山田さん：「もしもし。今日の5時に診察を予約している山田ですが、仕事で遅れそうで……。1時間ぐらい遅れても大丈夫ですか。」
歯医者の人：「少々お待ちください。……申し訳ありません。_____。」
山田さん：「そうですか。その日はちょっと都合が悪いので、また連絡します。」
歯医者の人：「承知いたしました。ご連絡、お待ちしております。」

- A 一度予約を取り消していただき、また予約していただかなければなりません
B 今日はもう予約がいっぱいでして、あさっての午前中でしたら空きがあるんですが
C 診察の時間は変えられないので、必ず今日の5時に来てください
D 明日の予約はできませんから、また電話してください

- 5 やま だ 山田さん：「あー、腰が痛い。」
た なか ひさ うんどう 田中さん：「久しぶりに運動でもしたの？」
やま だ きのう ひ こ 山田さん：「いや、昨日、引っ越しだったんだ。」
た なか ひ こ 田中さん：「え、引っ越ししたの？」
やま だ 山田さん：「そうじゃなくて、_____。」

- A せんばい てつだ 先輩に手伝わされたんだ B びょういん い 病院に行ってきたんだ
C うんどう 運動したかったんだ D あたら へ や うつ 新しい部屋に移ったんだ

Ⅳ _____のひらがなと同じ漢字で書くものを A～Dの中から一つ選びなさい。

- 1 今日のテストは思ったより やさ しかった。
A スピード い 反で警察につかまってしまった。
B 市役所の周 い にはたくさんの木が植えられている。
C 人生を安 い に考えるべきではない。
D 「リットル」は液体を計るときによく使う単 い だ。
- 2 電車はさっき京都駅を す ぎた。
A 母は夜の外出を許 か してくれない。
B 今度の旅行のために外 か に替える必要がある。
C この事故は自分の か 失だった。
D 私の日 か は毎朝走ることだ。
- 3 名前を よ んでも返事がない。
A 商品は倉 こ にまだたくさんある。
B 人間は こ 吸しなければ生きられない。
C 液体を冷やすと こ 体になる。
D この町が私の こ 郷だ。

4 わからない言葉を辞書でしらべた。

- A 町の中心部に官ちょうが集まっている。
- B 新商品は順ちょうに売れている。
- C 来月は海外に出ちょうする予定だ。
- D 山のちょう上まであと3時間ぐらいかかる。

5 ドアにゆびをはさまれた。

- A この会社は京都にし店がある。
- B 将来の夢は教しになることだ。
- C 初めて会った人に名しを渡すのがマナーになっている。
- D 先生にスピーチのし導を受けた。

V つぎ ぶんしょう よ
次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適切な
ひと えら
ものを一つ選びなさい。

(1) 学校は、この社会システムというものがなければ、おそらく存在しないものです。そして今、このシステムが大きく変わろうとしているとき、学校という存在も、これまでと同じでいられなくなってしまうでしょう。

一般的なひとりの大人としての感覚でいえば、社会や人の意識がこんなに変わってきているにもかかわらず、子どもたちが、これまで通りのやり方で学んでいること自体無理があるのではないかと感じます。古い社会システムに合う学校でいっしょうけんめい学んだことが、この先のあたらしい社会で果たして役に立つのかどうか、残念ながらこれは誰にもわからないことだったりします。

もちろん、素晴らしい先生や、おもしろくてたのしい授業はたくさんあるでしょう。一般的な学校ではないユニークな教育を行うところもたくさん現れています。ホームスクールといって家庭で学びをすすめるかたちだってあります。そういったユニークな教育を行う場がこれからはどんどん増えていきそうです。

なにせ、「学校へ行きたくない」、「学校がつまらない」、「学校にいるとしんどい」という子どもが増えていることが、ここまで書いたことの証拠だと思います。みんなにとってたのしくて、素晴らしい場所ならば、誰もが行きたいはずです。子どもたちが本気で正直になって、少しでも「学校へ行きたくない」という気持ちを外に表し実行したならば、きっと現状の学校というものはなくなって、大人たちはあたらしい「場」を

つくり直さなければならなくなると思います。実際、(2) そうしたっていいのです。

ここで(3) 先生という存在への理解も少し深めてみたいと思います。

先生の中には、素晴らしい人物もいるでしょうし、すばらしくない人物もいると思います。自分に合う先生もいれば、合わない先生もいるでしょう(どの世界でも同じことです)。いずれの場合も、親のときと同じく、尊敬できる人ならその尊敬する部分を、不完全な先生ならばその不完全さを、あなた自身が活かして、人生に役立てることができ

きます。すばらしい先生ならば、その先生にたくさん質問をして、自分がいいなと思う答えを、自分でもたいせつにしたり、実行したりする機会にしてください。

すばらしいと思えない先生ならば、「こうはなるまい」と、文字通り「反面教師」にしたっていいし、その先生から距離を置いて、違う大人との交流の機会にしてもいいわけです。もちろん「こういう大人もいるんだなあ」という社会勉強のひとつでもあります。(中略)

先生も、また、不完全な大人です。とてもすばらしいことをいっているときもあれば、たいしてすばらしくないときもあるのです。元気な日もあれば、元気じゃない日もある。生徒側の自分も、なにもかも100パーセント信じきらないで、先生を尊敬して、先生のアドバイスに感謝しながらも、「(4)」、「(4)」、「(4)」という態度が、これからの世界ではほんとうにたいせつになっていきそうです。

(服部みれい『自分をたいせつにする本』より、一部表記を改めた)

問いⅠ 下線部(1) 学校について、本文の内容に合っているものはどれですか。

- A 一般的な学校とは違った、ユニークな教え方をするとところもこれから多くなっていくだろう。
- B 社会のシステムが変わっても、学校はこれまでと同じような存在でいればいい。
- C 古いやり方で教える学校で学んだことは、社会のシステムが変わっても必ず役に立つ。
- D 学校での教え方を新しい社会システムに応じて変えることは禁止されている。

問い 2 ^{か せん ぶ} 下線部 (2) そうしたっていい とありますが、このことについて本文の^{ほんぶん} 内容^{ないよう} に合っているものはどれですか。

- A ^{おとな} 大人たちは、^{いま} 今ある^{がっこう} 学校を^{ぜんぶ} 全部なくして、^{はたら} 働^{せんせい} いている先生をやめさせてもいい。
- B ^こ 子どもたちは^{じぶん} 自分で^{かんが} 考^{あた} えて^{がっこう} 新しいシステムの学校を作^{つく} って、その学校で^{おし} 教^{がっこう} えてくれる先生^{せんせい} を探^{さが} してもいい。
- C ^{おとな} 大人たちは、^こ 子どもたちが^{がっこう} 学校に行きたくないなら、^{がっこう} 学校を^{やす} 休^{やす} ませてでもいい。
- D ^こ 子どもたちは^{がっこう} 学校に行きたくない気持ちを^{きも} 表^{おも} に^だ 出^だ したり、^{がっこう} 学校に行かないと^{せんたく} いう選^{せんたく} 択^{たく} をしてもいい。

問い 3 ^{か せん ぶ} 下線部 (3) 先生 について、本文の^{ほんぶん} 内容^{ないよう} に合っているものはどれですか。

- A ^{せんせい} どの先生も^{すばらしい} 素晴らしいので、^{せんせい} 先生が^い 言^{ぜんぶ} ったことは^{しん} 全部信^{しん} じたほうがいい。
- B ^{すばらしい} 素晴らしいと思^{おも} えない先生^{せんせい} から、^{まな} 学^{まな} べることがある。
- C ^{じぶん} 自分に^あ 合^あ わないと思^{おも} う先生^{せんせい} でも、^{せんせい} 先生の^い 言^い うとおりに^{しな} しなければなら^な い。
- D ^{じぶん} 自分に^あ 合^あ う先生^{せんせい} は^{やく} いつも^た 役^{やく} に立^た っ^い ことを^い 言^い うので、^{はなし} しっかり^き 話^{はなし} を聞^き くべきだ。

問い 4 ^{か せん ぶ} 下線部 (4) に入る ^{はい} 表^{ひょうげん} 現^{げん} として、^{てきせつ} 適^{てきせつ} 切^{せつ} ではないものはどれですか。

- A ^{せんせい} 先生は^{せつめい} ああ説^{せつめい} 明^{めい} したけれど、^{せんせい} あの先生^い の^い 言^い うことは^{あり} ありがた^た くない
- B ^{せんせい} 先生は^{おも} そうい^{おも} っているけれど、^{わたし} わたしは^{おも} こう思^{おも} う
- C ^{せんせい} 先生は^あ あい^あ っているけれど、^{ぼく} ぼくは^{すこ} もう少^{すこ} し^{かんが} 考^{かんが} えて^{みたい} みたい
- D ^{せんせい} 先生は^{せつめい} あんな^{せつめい} ふう^{ほんとう} に説^{せつめい} 明^{めい} したけれど、^{ほんとう} 本当^{ほんとう} かな？ ^{じぶん} 自分^{じぶん} で^{しら} さらに^{しら} 調^{しら} べて^{みよう} みよう

問い 5 ^{ほんぶん} 本文と^{ないよう} 内容^{ないよう} が合^あ っているものはどれですか。

- A ^{じぶん} 自分に^あ 合^あ わない先生^{せんせい} と^あ 会^あ ったら、^{ひと} その人^{ひと} を^{はな} できる^{はな} だけ^み 離^み れたところから^み 見^み て、
^{じぶん} 自分に^あ 合^あ わない^{ぶぶん} 部分^{ぶぶん} を^{さが} できる^{さが} だけ^{ほう} たく^{ほう} さん^{ほう} 探^{ほう} して^{みた} みた方^{みた} がいい。
- B ^{げんざい} 現在の^{がっこう} 学校^{がっこう} は^{ふる} どの^{しゃかい} 古い^あ 社会^あ シス^あ テム^あ に^{つく} 合^{つく} わせて^{つく} 作^{つく} られた^{つく} もの^{つく} であるため^{がっこう} 、^{がっこう} 学校^{がっこう} に^い 行^い って^{たの} 楽^{たの} しいと思^{おも} っている^こ 子^こ ども^こ は^い ない。
- C ^{ホーム} ホーム^か スク^か ール^{てい} は^{まな} 家^{まな} 庭^{まな} で^{まな} 学^{まな} び^{まな} を^{まな} す^{まな} すめ^{まな} られるので、^{おとな} 大人^{こうりゅう} との^き 交^き 流^{かい} の^ま 機^ま 会^{かい} は^ま 全^ま く^ま 必^ま 要^{かい} ではない。
- D ^{すばらしい} 素晴らしい先生^{せんせい} から^{はなし} いい^き 話^{はなし} を^き 聞^き くことが^き できたら、^{はなし} その^き 話^{はなし} で^き 聞^き いた^き こと^き ば^き を^き たい^き せつ^き に^き したり、^{じぶん} 自分^{じぶん} でも^{じっさい} 実^{じっさい} 際^{じっさい} に^{ほう} やっ^{ほう} て^{ほう} みた^{ほう} り^{ほう} した方^{ほう} がいい。

問題

C

Advanced Level

I _____に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

- 1 重い家具を移動させるときに_____しまい、床に傷をつけてしまった。
A 引きうけて B 引きずって C 引きしめて D 引きとって
- 2 あの人は口が_____から、きっと秘密を守ってくれるだろう。
A わるい B うまい C かたい D きつい
- 3 部屋の中には今はもう使っていない家具が_____置かれていた。
A 無論に B 無尽蔵に C 無用に D 無造作に
- 4 一生懸命書いた作文をクラスメイトに_____悲しかった。
A ごまかされて B まかされて
C けなされて D したしまれて
- 5 あの俳優は身のこなしが_____で、良家の子女の役などをよく演じている。
A エレガント B エチケット C オーバー D インテリ
- 6 彼は反対意見_____、立派に委員長としての務めを果たした。
A をものともせず B をものとして
C というものとして D というもので
- 7 ペットの犬がえさを食べないので病院に連れて行っただが、思ったよりも病気が進行していて_____だった。
A 手回し B 手遅れ C 手配 D 手入れ
- 8 あまり勉強しなかった_____には、テストの成績はそこまで悪くなかった。
A くせ B こと C もの D わり
- 9 ミナさんは日本語がとても上手なので_____日本人だと思っていたが、後から留学生だと聞いて驚いた。
A がっしり B あっさり C てっきり D きっちり

8 この病院の入院患者が外から来た人と会える時間は午後3時から5時までです。

- A 会談 B 会見 C 面会 D 集会

9 あなたのような優秀な人が、なぜそんな割に合わない仕事をさせられているの。

- A 腕前が必要ない B 損をするような
C おびたしい量の D 道徳に反する

10 どのような理由があっても、試験が始まってからの途中入室はできないことになっています。

- A 理由はいざしらず B 理由のいかんでは
C 理由のいかんにかかわらず D 理由はおろか

Ⅲ _____に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1 息子：「お父さん、明日、新しくできた水族館に行きたい。」

父：「仕事で疲れてるんだ。明日ぐらい休ませてくれよ。」

息子：「クラスの友だちはみんな行ったことあるのに、僕だけ行ったことないんだよ。ねえ、お願い、お願い！」

父：「……_____。」

- A ことによるとなあ B きまりがわるいなあ
C 食い違うなあ D 勘弁してほしいなあ

2 山 田 さ ん :「あのう、すみません、予定が変わったので、もう1泊延長したいんですが。」

ホテルの従業員:「ご延泊ですね。かしこまりました。ただ今お調べいたします。……お部屋も空いておりますので、同じ部屋にお泊まりいただけます。それでは、宿泊料金が1日分追加になりますので、5000円お願いいたします。」

山 田 さ ん :「え? _____」

ホテルの従業員:「大変申し訳ございませんが、そちらは1週間前までにご予約のお客様対象の特別料金となっております……。」

山 田 さ ん :「そうですか。わかりました。」

- A 部屋は変わらないのに?
- B 1泊5000円なんですか?
- C インターネットで予約しましたよ。
- D 予約したときは1泊4000円でしたよ。

3 田 中 さ ん :「すみません、この卵、昨日ここで買ったんですけど。」

スーパーの店員:「はい。どうなさいましたか。」

田 中 さ ん :「帰って見てみたら割れてたんです。帰る途中で割っちゃったのかなって思ったんですけど、前はこんなことなかったし、割らないように気をつけてたので……。」

スーパーの店員:「そうでしたか。ちょっと今こちらにあるのを見てみますね。……ああ、確かに割れているのがいくつかありますね。_____。お持ちの卵、割れていないものと交換させていただきます。」

田 中 さ ん :「あ、ありがとうございます。」

スーパーの店員:「今後はこのようなことがないようにいたします。大変ご迷惑をおかけいたしました。」

- A 昨日のことなので、対応いたしかねます
- B お客様が運ぶときに、割ってしまったのかもしれませんが
- C 以前からときどき割れている卵はありましたよ
- D 最近、運送会社が変わったので、そのせいかもしれません

4 妻：「おかえり。」

夫：「外、すごい雨だったよ。なのに、お隣のご夫婦、仲良く散歩してたんだよ。」

妻：「へえ。_____。」

夫：「どんな天気でも、毎日散歩することにしてるんだって。」

A どしゃぶりの雨でも散歩するなんて、物好きだね

B 雨なんて散歩にはもってこいの天気だもんね

C 雨の日に歩くと、足並みが乱れちゃうよね

D 奥さんに先立たれて、気落ちしてるはずなのにね

5 学生：「先生、今、よろしいですか。」

先生：「はい、どうしましたか。」

学生：「あの、先日お話しいただいた交換留学の件なんですが、行ってみようかと思ひまして……。」

先生：「そうですか。ご両親も賛成してくださいましたか。」

学生：「_____。」

先生：「そうですか、それはよかった。じゃあ、後で手続きについてメールを送りますね。」

A もともと賛成してくれていたんですが、いろいろな条件を考えると考え直したほうがいいと言われました

B 最初は反対だったんですが、就職活動でも留学経験は評価されるって話したりして、説得できました

C 1年は短すぎるから、思い切って大学を卒業してから海外の大学院に進学しようと思っています

D 治安に問題があるし、経済的にも余裕がないから、違う国に行くことを勧められました

Ⅳ _____のひらがなと同じ漢字で書くものを A～Dの中から一つ選びなさい。

- 1 洗濯物を晴れた日にまとめてほす。
 - A 自分に関係がないことにまでかん渉すべきではない。
 - B 来月からかん部に昇進することになった。
 - C 優勝が決まった瞬間、会場からかん声があがった。
 - D 部下の多少のミスにはかん容でありたい。

- 2 服を作るために、まず生地をたつ。
 - A 申し込み用紙に必要事項を記さいする。
 - B なんとか会議の資料の体さいを整えた。
 - C ここはさい害時の避難場所になっている。
 - D 今年からりんごのさい培を始めた。

- 3 友だちを映画にさそった。
 - A この屋敷にはゆう霊が出るといううわさだ。
 - B 開業のため銀行からゆう資を受けている。
 - C 人類を救う大発明をし、世界的英ゆうとなった。
 - D 警察官が安全な道へゆう導してくれた。

- 4 議論は5時間におよんだ。
 - A 昔きゅう殿だったところが現在は一般に公開されている。
 - B この辺はなだらかなきゅう陵が続いている。
 - C 事業失敗の責任を追きゅうされた。
 - D 身長が伸びて、服がきゅう屈に感じられる。

- 5 今晚は広いはん囲で雪が降るだろう。
 - A 大雨で近くの川がはん濫した。
 - B あの学生は優秀で、いつも模はん的な解答をする。
 - C この授業でははんに分かれて、実験を行う。
 - D この植物は子孫はん栄のためのメカニズムを発達させてきた。

V 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

日本でもまだまだ（1）省エネルギーの余地はたくさんあります。意外かもしれませんが、日本でもエネルギーのうち有効に利用されているのは約40%で、残り60%は“排熱”として捨てられています。実際に一つ一つの工場など事業所ごとに見ていくと、エネルギー効率にずいぶん差があるので、効率の悪い事業所の効率を上げることによってまだまだ多くの削減余地があるのです。たとえば旧型の火力発電所では燃料のエネルギーの約4割しか電気になっておらず、あとは排熱として捨てられています。それを最新鋭のガスコンバインドサイクル発電（ガスタービンと蒸気タービンの2段階で発電する効率の高い発電方法）に変えると、5割電気に変えることが出来ます。さらにコージェネレーション（発電した後の排熱を工場の熱利用に回すなどして、電気と熱の両方を使う）に変えると、7～8割も利用することができるのです。また工場の冷凍空調機器を例にとってみると、たとえば半導体工場のクリーンルーム（チリや埃を高度に取り除いた部屋）では、1年中ずっとこうした空調が運転され、多くのエネルギーを消費しています。しかし冷凍空調技術の技術革新（ヒートポンプ等）は目覚ましいので、最新の空調機器に更新すると、エネルギー消費を実に3割から6割も減らすことが出来るのです。さらに工場には空調のほかにもポンプや送風機などいろいろな機械設備がありますが、古い設備では需要が多くても少なくとも一年中ずっとフル出力で運転されているものが多くあります。それをインバータ（需要に合わせて出力を変えられるようにする技術）付きの設備に取り換えると、さらに2～3割の省エネルギーになるのです。いずれも確立された技術で、しかも投資したあとに元を取る期間も、インバータ化などでは1～3年くらいといわれています。設備を更新する場合には投資回収に5～10年かかる場合もありますが、10～20年以上設備を使うことを考えると、十分に元がとれることになります。（中略）当初はある程度の省エネルギーに対する投資が必要ですが、数年のちには元がとれ、最終的にはむしろ大きな儲けになることが示されているのです。

こういった事業所の省エネルギーを進めるには、やはりその企業のトップが省エネルギーを進める、という強いリーダーシップを示すことが大切です。私が見学した（2）先進的な工場では、トップの指揮の下で、社員の一人一人が生き生きと創意工夫しながら、各工場の省エネルギー機器の導入を決めて進めていました。このグローバル企業はなんと世界中にある工場からの排出をゼロにすることにチャレンジしているのです。省エネルギー技術は日々改良されていますから、最新鋭の事業所ではない限り、どんなところにも常に省エネルギーの余地があることになります。こうした省エネの積み

重ねて私たちはエネルギーの消費量をどんどん減らしていくことが可能なのです！

ではどうすれば、(3) これらの技術の急速な普及を実現できるのでしょうか？ できることはわかっているけれどもやらない、それを「やらなければならない」、あるいは「やりたくなる」ように、社会のあり方や考え方を変革することが必要です。二酸化炭素を出すことはよくないこと、しかもお金がかかる、となったら、発電所も工場も私たち全員がなるべく二酸化炭素を出さない製品を作ったり買ったりするようになります。石炭からの二酸化炭素の排出にもお金がかかるとなると、石炭よりも天然ガス火力発電所の方が半分以下の排出ですみますから、天然ガスへの転換も進むでしょう。さらに、二酸化炭素をまったく排出しない風力発電所など再生可能エネルギーも価格的に釣り合ってきて普及が進むでしょう。工場の省エネルギー行動も進むことになります。そのためには、二酸化炭素を出すことを規制したり、お金がかかる仕組み、炭素税や排出量取引制度が導入されることが大切なのです。

それに排出規制や排出量取引制度などの削減政策が導入されれば、省エネルギー技術や低炭素技術を売りにする企業にとってはさらなるビジネスチャンスになります。実際に再生可能エネルギー関連事業者は社会変革を歓迎しています。また賢明な企業はすでに事業をシフトさせようとしています。たとえば、今までガソリン車を作っていた企業が、ハイブリッド車を多く作るようになったり、さらに電気自動車や燃料電池車の開発を進めています。家の断熱機能を高め、太陽光発電を屋根に載せ、使うエネルギーをゼロにした家を売りにする住宅メーカーもあります。こういった省エネルギー技術や再生可能エネルギー技術には、ますます社会からの要請が高まり、さらに技術改良が進んで価格も安くなっていきます。このような低炭素・脱炭素技術に強い企業は世界から人気が高まって、さらに事業が拡大するでしょう。

(小西雅子『地球温暖化は解決できるのか』より、一部表記を改めた)

問い1 下線部(1) 省エネルギーの余地 について本文の内容に合っているものはどれですか。

- A 工場や会社などによってエネルギーの使い方や量が違うが、様々な技術を導入することによって使用するエネルギーを減らせる。
- B 工場や会社で使われている設備の多くは需要によって使うエネルギーの量が変わり、設備の使い方^で消費するエネルギーを調整できる。
- C 省エネルギー技術は今後さらに発展するが、今はまだ開発中であり、あまり使えるものはない。
- D 省エネルギーの技術を導入するにはお金がかかり、導入した後も出費が続くので、^{もう}儲けになることは考えにくい。

問い2 下線部(2) 先進的な工場 ではどのようなことが行われていましたか。

- A 社員一人一人が考えて省エネルギーの機器を使うことを決めていた。
- B 社長が省エネルギーの機器を使うことを決めて、社員に勧めていた。
- C 社長は省エネルギーの研究をし、機器の導入については社員に任せていた。
- D 社長の指示で、社員はしかたなく省エネルギーのことについて話し合っていた。

問い3 下線部(3) これらの技術 とありますが、本文中で紹介されている技術に合わないものはどれですか。

- A 投資すると1年中同じ量のエネルギーを使えるようにできる技術。
- B 熱を有効に使うことによって捨ててしまうエネルギーを減らす技術。
- C 機械の動かし方によって出力の量を調整し、省エネルギーができる技術。
- D 消費するエネルギー量を減らせる可能性のある冷凍空調技術。

問い4 省エネルギーの技術を社会に広めるにはどのようにすればいいですか。本文中の内容に合っているものを選んでください。

- A 各企業の社長がリーダーシップをとり、できるだけエネルギーを多く使う技術を開発する。
- B 省エネルギーの技術が一般的になるように、再生可能エネルギー使用の値段を上げる。
- C 企業にとってビジネスチャンスが増えるように発電技術を普及させる。
- D 省エネルギーではないものを使わなくなるように、税金や取引の制度を整備する。

問い5 本文の内容に合っているものはどれですか。

- A 省エネルギー技術や再生可能エネルギー技術はこれからさらに開発が進み、これらのエネルギーの価格は上がっていくだろう。
- B 世界中の企業が省エネルギーの技術を取り入れるためにエネルギーの消費量を減らしている。
- C 再生可能エネルギーを扱う会社は、省エネルギーの制度が整った社会になることを望んでいない。
- D 車や住宅を扱う会社が省エネルギー技術を取り入れた商品を作るようになってきている。